

九海連が第11回事務局研修会を開催致しました。

九海連では各地区事務局を対象にして毎年事務局研修会を開催しており、今回第11回目を迎え、平成30年8月3日（金）14：00～博多において開催されました。

九州では7／6の西日本集中豪雨に加え、迷走する台風12号が同地域に停滞し、2次・3次被害をもたらそうとする中を、皆元気に朗らかな表情で参加されているのがとても印象的でした。

当日は全海運から中島専務理事が参加し、先に開催された第339回全海運理事会における審議状況、中でも暫定措置事業終了後の意見取り纏めに関する疑問点等の質問内容を詳細に報告すると共に、暫定措置事業終了後の組合組織の在り方や、求心力のある事業の構築に関して、真剣かつ活発な意見が交わされました。



原田会長挨拶



熱心に研修する参加者

また、各地区的船員確保活動について、インターンシップ体験乗船等での学校、生徒、事業者、運輸局間等の日程調整に苦慮している等、ご苦労の一端が披露されました。

研修項目終了後、永年勤続表彰が行われ、佐世保地区・中山親氏に原田会長から感謝状が贈られ、全員拍手を以て祝意を表しました。



永年勤続表彰を受ける佐世保・中山氏



第11回事務局研修会